

## **こまめな掃除は、赤ちゃんに必要！でも排気の巻き上げに注意！**

**子どもが生まれ、掃除の回数が増えた 83.5% でも  
掃除の仕方に自信がないお母さんが 81.0% !**

～5月30日は「お掃除の日」～  
**「赤ちゃんを持つ主婦に聞く お掃除実態調査」**

アイロボット日本総代理店セールス・オンデマンド株式会社（本社：東京都新宿区／代表取締役社長木幡民夫以下、セールス・オンデマンド）は、5月30日の「お掃除の日」を迎えるにあたり、近年増加している小児アレルギー疾患に対し影響を多く与える原因となるハウスダスト対策の一環として、乳幼児を持つ主婦を対象に、日常生活の中での掃除や正しい掃除方法に関する意識についての「お掃除実態調査」を実施いたしました。

小児アレルギー疾患は年々増加し、特に小児気管支喘息の有症率は20年間で2倍以上の増加を示しています。（参照：アレルギー疾患 診断・治療ガイドライン2010）このような気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎などのアレルギー疾患に影響を与える一因がハウスダストです。

しかし、今回の「お掃除実態調査」によって、ハウスダスト対策が充分にとれていない実態が浮き彫りになりました。

### **自分の掃除方法に自信がない 81.0% !**

意識調査の結果、81.0%の主婦が「自分の掃除方法は正しいとは言いきれない（正しくないと思う（9.0%）／どちらとも言えない（72.0%）」と、掃除の仕方に自信がない傾向があることがわかりました。

その一方で、「ハウスダストがアレルギーの原因になることを知っている」のは95.3%とハウスダストが健康に影響を及ぼすことを知っているからこそ、「子どもが生まれ、掃除の回数が増えた」と83.5%が回答しています。

### **掃除は「健康のため」はわずか 22.0% !**

掃除方法や掃除機の排気状況によってはハウスダストを拡散させてしまい、健康に影響が出る可能性があります。「掃除は何のためにしているか」という質問には、36.7%が「家事として」、35.3%が「きれいなのは気持ちがいいから」と回答しており、「健康のため」と答えたのはわずか22.0%でした。

### **排気による床面のホコリの巻き上げ対策を知りたい 93.7%**

また、「掃除機の排気による床面のホコリの巻き上げが赤ちゃんに良くない」と知っているのは70.7%。そして、知っているにもかかわらず、「対策を知りたい」と回答したのは93.7%でした。子どものために掃除の回数を増やすことで清潔にしようと思いつつ、掃除機の排気によるホコリの巻き上げに関しては対策を取れていないのが実情のようです。

## ハウスダストの巻き上げを起こさない正しい掃除方法

主婦の大半が知りたいと回答している「掃除機の排気によるホコリの巻き上げ対策」について、お掃除のプロとして活躍している佐和田久美さんにうかがいました。

「誤った仕方で掃除をして一番被害を受けるのが、免疫力が低く、体の小さなお子様です。ハウスダストは、床やテレビボードの高さの位置に多く見られ、ちょうど小さなお子様の背丈ほどの位置に潜んでいます。この辺りを重点的に掃除しましょう。

しかし、いくら頻繁に掃除機がけをしても掃除機の排気によりハウスダストを巻き上げたり、排気口から再びハウスダストを外に出しては掃除機がけの意味がありません。通常のキャニスター掃除機の場合は、排気口からハウスダストを出さない目の細かなフィルターを採用した掃除機を選ぶことで巻き上げを少なくすることが重要です。人が動くだけでもハウスダストは巻き上がってしまうので、家族が起きてくる前に掃除機がけをする、ハウスダストを外に出すために窓を開けてよく換気をしながら掃除機がけをする、掃除機がけをする前に下に溜まっているハウスダストをドライモップで除去してから掃除機がけをする、などの工夫が必要です。部屋に人がいない時間にお掃除ロボットに掃除をしてもらうというのもハウスダストの巻き上げの影響を受けないために有効な手段になると思います。」

## 掃除は健康のために、特に小さいお子さんのいる家庭では正しい掃除方法を

掃除は当たり前の「家事」のように思いがちですが、場合によってはアレルギー疾患の遠因になる可能性があります。掃除方法を間違えれば、子どもの健康にも影響を及ぼしかねません。

「掃除には「財産維持」「精神快適維持」「健康維持」の3つの目的があります。「健康維持」に関し、近年の住宅はセキュリティの問題から窓は閉めっぱなしな上に、高機密に設計されているのでホコリやハウスダストがとても溜まりやすい環境にあります。昔とは明らかに住環境が違うので掃除を怠ると確実に病気になります。特に小さなお子様がいるご家庭では、正しい掃除の仕方を理解してハウスダストを取り除きましょう。掃除機の排気によりハウスダストを巻き上げないように、ただ掃除機をかけるのではなく、ハウスダストを効率よく排除できるように工夫して掃除をすること、また、巻き上げずに掃除ができる掃除機を選ぶことが大切です。(佐和田久美さん)」

セールス・オンデマンドでは、「ロボット掃除機 アイロボット ルンバ」の排気状態を可視化し、一般的な掃除機と比べ、床に積もっているハウスダストをほとんど巻き上げず、部屋の空気中に舞っているハウスダストを拡散させないということを確認いたしました。

ルンバは、同じポイントを平均4回あらゆる角度から走行し、丁寧に掃除します。そのため、通常の掃除では取りきれないようなゴミまでしっかり除去します。また、ルンバ700シリーズでは、空気清浄機にも使用される程の高性能な「ダストカットフィルター」を採用し、排気もクリーンに保ちます。

ゴミを徹底的に除去することを目的に開発されたルンバは、赤ちゃんにも優しいロボット掃除機です。

はじめませんか？ルンバでハウスダスト対策。

<http://www.irobot-jp.com/special/house-dust/>

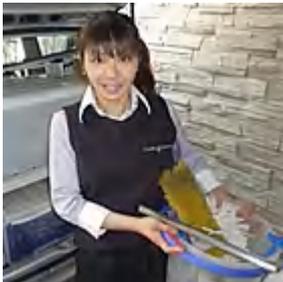
## <室内環境中のカビ・ダニ・微小昆虫の生態とアレルギーの研究者から>

「人間ホコリで死ぬことはない」と楽観視する方がおられますが、それは大間違い。児童の3人に1人がアレルギー疾患を持っているといわれる昨今、ハウスダストによるアレルギーは深刻な問題です。ハウスダスト中の昆虫アレルギーに感作して、突然アナフィラキシー症状<気管支喘息>を引き起こすこともあります。ですから、室内の空気中にアレルギーを飛散～浮遊させないことが大切です。

電機掃除機は、一度集塵した微細なハウスダストを排気口から出さないことが重要課題です。また、「キレイな空気を排出する」と謳っていても排気量や排気口の位置によっては、かえってハウスダストを巻き上げる危険性も指摘されます。一般的な掃除機を使用する際には、必ず窓を開けて換気しながら行うようにしましょう。換気をしないままでの掃除やハウスダスト中のアレルギーを排出してしまうような掃除機は、室内の空気を汚染する悪要因になり兼ねませんので、注意しましょう。

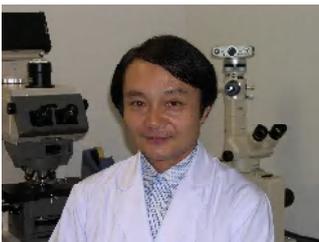
川上 裕司

### 佐和田 久美(さわだ くみ)



NPO法人日本ハウスクリーニング協会認定指導員  
NPO法人日本ハウスクリーニング協会優良会員  
株式会社ワズコピー代表取締役  
整理収納清掃(3S)コーディネーター指導員  
ハウスクリーニングアドバイザー

### 川上 裕司(かわかみ ゆうじ)



(株)エフシージー総合研究所環境科学研究室室長／日本家屋害虫学会会長／農学博士  
専門: 昆虫病理学、室内環境微生物学、真菌学  
日本家屋害虫学会、室内環境学会、日本菌学会、日本マイコトキシン学会、日本衛生動物学会 などに所属

### ※調査概要

調査主体: セールス・オンデマンド株式会社

調査会社: 株式会社ネオマーケティング

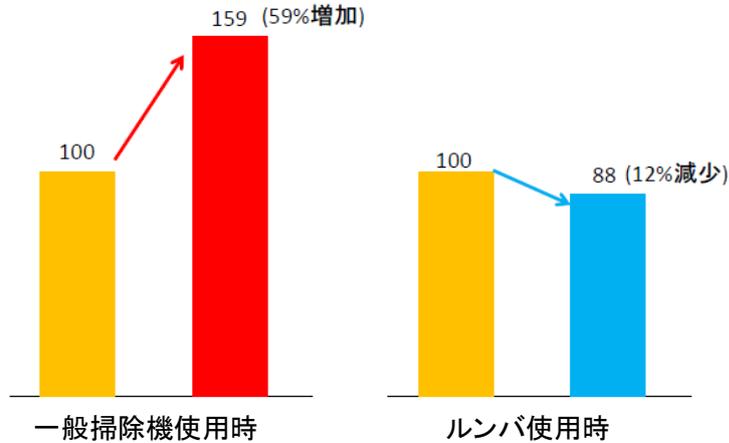
調査対象: アレルギー疾患を発症していない3歳未満の子どもを持つ20～49歳の女性

東京23区在住150名 大阪市内在住150名、合計300名

調査期間: 2012年5月18日(金)～2012年5月21日(月)

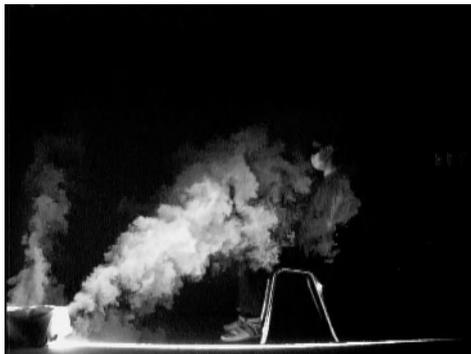
## 参考データ ～自社調査～

### <掃除機による「ホコリ巻き上げ量」の計測>



※一般家庭の約20畳のリビングをルンバおよびキャニスター型一般掃除機で清掃。  
掃除前1時間の浮遊ダスト平均濃度を100とした場合の清掃中+清掃後5分間の平均濃度の変化量から算出。

### <ハウスダストの巻き上げ比較 ～排気の勢い～>



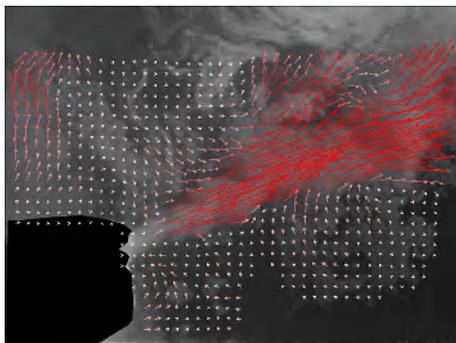
一般掃除機の場合



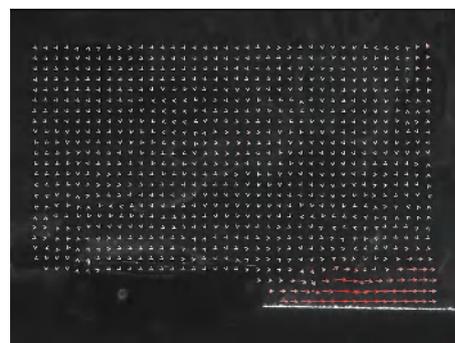
ルンバの場合

※スモークを使い、排気をレーザーで可視化 ※排気量が最大となる動作モードで実験  
※一般掃除機は、2012年1月時点の一般市販品を使用 ※協力:カトウ光研(株)

### <スモークを使い可視化した排気の強さを、ベクトル化(拡大)～>



一般掃除機の場合



ルンバの場合

※スモークを使い、排気をレーザーで可視化 ※スモークの向き、大きさをベクトル化  
※一般掃除機は、2012年1月時点の一般市販品を使用  
※最大値を1,000mm/s、最小値を0mm/sで赤～白の濃淡で着色  
※排気量が最大となる動作モードで実験 ※協力:カトウ光研(株)

## ● 「ロボット掃除機 アイロボット ルンバ」について

ルンバは米国アイロボット社により開発されたボタンひとつで部屋を自動でお掃除するロボット掃除機です。ルンバは「お部屋をくまなくキレイに掃除する」ことを目的に開発され、人間に代わって人間以上に丁寧に徹底的にお掃除をします。アイロボット社だけのテクノロジー「人工知能AWARE<sup>®</sup>（アウェア）」がその場の状況を自ら判断して最適な行動パターンを計算し、同じポイントを平均4回通り、部屋中をくまなく掃除します。さらに独自の清掃方法により、高いゴミ除去率を実現し、通常の掃除では見逃してしまう微細なチリやダニの死骸まで徹底的に取り除くことが可能です。ルンバは、全自動洗濯機や食洗機などのように、家事時間を短縮できる「時短家電」のひとつです。

## ● 「ロボット掃除機 ルンバ」を開発したアイロボット社について



アイロボット社 CEO コリン・アングル

アイロボット社は、米国マサチューセッツ工科大学(MIT)で最先端の人工知能研究を進めていた科学者3人によって1990年に創立されたロボット産業のリーディングカンパニーです。以来、20年にわたり世界のロボット業界を牽引しています。研究者やエンジニアなど、ロボット工学におけるスペシャリストたちが所属する世界規模の企業として認められています。「人の命や尊厳に関わる3D=Dull, Dirty, Dangerous(退屈、不衛生、危険)な仕事から人々を解放する」という思想のもと、実用的なロボットを開発しています。アイロボット社のロボットは人命救助やピラミッド発掘現場、海洋調査など、世界中で活躍しています。

この高い技術を転用して開発されたのが「ルンバ」です。

## ● 「ロボット掃除機 アイロボット ルンバ」を販売する、セールス・オンデマンド株式会社について

セールス・オンデマンド株式会社は、2004年4月1日設立。米国アイロボット社の日本における正規総代理店として、ルンバの輸入・販売・サポートを行っています。

### 【本件ご掲載に関するお問合せ先】

株式会社Kプレス PR担当:赤羽・鈴木

TEL : 03-6215-6204 FAX : 03-6215-6201 E-Mail : akabane@kpress.co.jp

### 【お問合せ先】

アイロボット日本総代理店 セールス・オンデマンド株式会社 販売助成部 広報担当:坂井

TEL : 03-5227-3713 (直通) E-Mail : press@salesondemand.co.jp